りようこそ「音野熊野国立金国へり

8月後半に宇久井半島で見られるなかまたち!



「ウスバキトンボ トンボ科」 全長 44-54mm。夏の終わり頃から群 れを成して出現する。熱帯から海を 渡ってくる為「旅するトンボ」とも。



「アブラゼミ セミ科」 全長 53-60mm。翅は茶褐色で透き通 らない。鳴き声は「ジリジリジリ」と 単調。サクラなどバラ科の樹木を好む。



「ツクツクボウシ セミ科」 全長 41-47mm。夏の終わりを告げ る風物詩。鳴き声「ツクツクオー シ」。警戒心が強く捕まえにくい。



☆「シタキソウ キョウチクトウ科 」☆ 海岸近くの林下に生える常緑つる性 の多年草。長さ 10cm 程の細長い袋 果が対をなしてぶらさがっている。



★「イヌビワ クワ科」★ 雌雄異株の落葉高木。ビワでは なくイチジクの仲間。黒紫色に 熟した果実は食べられる。



☆「ヤブツバキ ッパキ科」☆ リンゴのような果実をたわわに実ら せている。この中に種子が 3-5 個入 っており椿油に使用される。



☆「ハマオモト ヒガンバナ科」☆ 一般にはハマユウと呼ばれている。 暖地の海岸沿いに生える常緑多年 草。日没から強い芳香を放つ。





「ミズヒキ タデ科」 日陰を好む多年草。紅白の花が 祝儀袋などに使われる水引に似 ていることから名付けられた。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます。

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 残暑お見舞い申し上げます。 夏バテしないように気をつけましょう!

※ごみは持ち帰りましょう!※畑に無断で入らないようにしましょう!※植物や生き物を大切にしましょう!

宇久井ビジターセンター 2025 年 8 月後半号



